

## 市民意識調査結果

### ■調査対象

市内在住の18歳以上の市民3,000名

### ■調査方法

郵送配布・郵送回収

### ■回答者

891名（回収率29.7%）

### ■調査時期

令和元年7～8月

#### (1) 下野市の住みやすさ

86.7%の方が「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答しています。

#### (2) 下野市の行政施策への評価

- 【満足度】 1位 医療体制  
2位 上水道の整備  
3位 下水道の整備

#### (3) 幸福感

下野市での生活を「幸せだと感じている」が77.0%、「幸せだと感じていない」が13.5%で、前回調査とおおむね同様です。

幸せであるために重要なことについて「健康状況」と回答した方が最も多く76.3%（前回73.6%）、「家計の状況」が次いで67.5%（前回56.8%）でした。

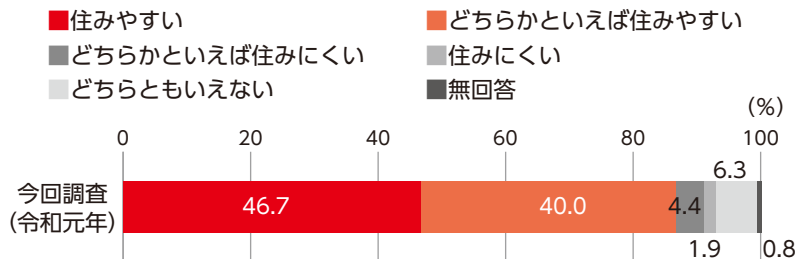
#### 【幸せだと感じる理由】

- ・子どもの医療費助成制度が高3まで拡大し、子育てしやすいまちである。
- ・生活のしやすさ。JRが便利でスーパーも近くにあり、歩いて暮らせる。
- ・近所や地域にトラブルが無い。自治会もしっかりしていて、平和に生活できる。
- ・良い環境に恵まれ、災害が少なく住みやすい。
- ・都会すぎず田舎すぎず、便利すぎず不便すぎず、私にとってはちょうど良い。
- ・不便を感じる事はあるが、自然が多くゆっくりと生活ができる。
- ・医療、交通、環境など、すべてにおいて充実していると思う。

第二次下野市総合計画に掲げた将来像「ともに築き 未来へつなぐ 幸せ実感都市」の実現を目指し、後期基本計画の策定を進めていきます。

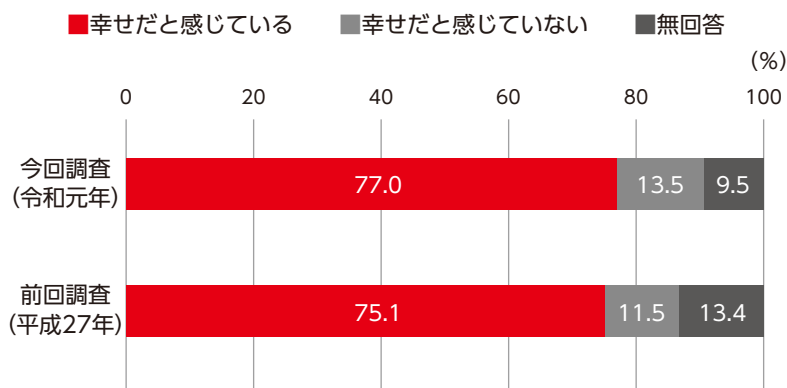


### 住みやすさ

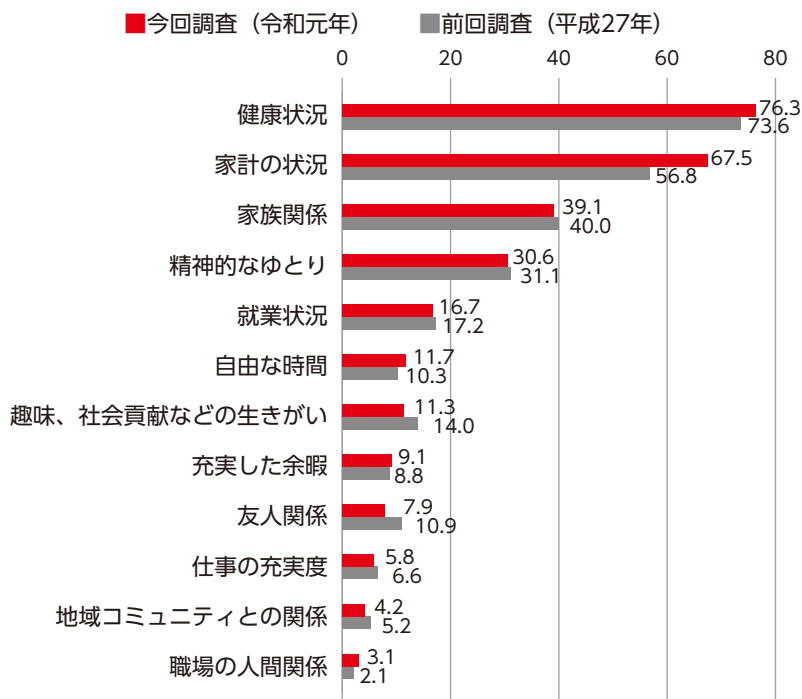


「医師ひとり当たり人口」や「15～49歳女性人口1万人当たり産婦人科医師数」で全国第1位を獲得した下野市らしい結果となりました。また、下野市の水道普及率は99.6%で県内第1位、下水道普及率は75.8%で県内第2位です。

### 幸福感



### 幸せであるために重要なこと



※詳しいアンケート結果は、ホームページに掲載しています。  
<http://www.city.shimotsuke.lg.jp/2066/genre4-4-001.html>  
**■問い合わせ先** 総合政策課 ☎(32)8886

しもつけワイズ 問2 市内イベントで飲食品を提供する団体に費用の一部を補助しているものは？ ①紙コップ ②リニューズ食器 ③割りばし